

# 1 月 ・ 2 月 の 催 し 物

## 紙の博物館

☎ 893-0886

●開館時間 9:00~17:00

※最終日のみ16:00終了の展示会あり

●休館日 月曜日

1月4日(金)

ただし1月2日(水)・3日(木)臨時開館

### ○井関さおり個展

1月5日(土)~1月20日(日)

井関さおりが和紙を使い「sisters」をテーマに近年制作した平面作品約20点を展示します。

### ○第28回土佐和紙書き初め作品展

1月26日(土)~2月3日(日)

高知県手すき和紙協同組合が主催する「第28回土佐和紙書き初め大会」に参加した小中学生の全作品を展示します。

### ○吉井源太と日本製紙論

1月26日(土)~3月3日(日)

吉井源太の著書「日本製紙論」や日記などから、時代が求めた紙の機能と、源太の製品開発への情熱に迫ります。関連企画として吉井源太研究家、村上弥生氏の講演会を開催します。

### ○第6回全国土佐和紙はがき絵展

2月9日(土)~4月7日(日)

土佐和紙の素晴らしさをより多く

の方に知ってもらおうと開催している「全国土佐和紙はがき絵展」も6回目となりました。今回も、土佐和紙独特のあたたかな風合いを生かして描かれた作品が全国から多数寄せられています。全応募作品を展示いたします。はがきからあふれる作者の思いを、是非会場で味わってください。

## ギャラリー・コパ

☎ 893-1200

●開館時間 9:00~17:00

●休館日 1月1日(火)

### ◇初春の市

1月2日(水)~1月6日(日)

特選呉服いしはらの展示会です。伝統的なお正月を楽しんでいただきたく、干支の小物と縁起物の飾り、振袖、帯、和装小物など約200点を展示販売します。

### ◇古布からの贈り物

ほのぼの春まち展

1月22日(火)~1月28日(月)

佐川町、渡邊淳子さんの展示会です。日本女性の針仕事、うさぎの人形や、つり飾り、ちりめん細工物、花の香袋や手作りキットなど約250点を展示販売します。

### ◇第2回

たなの一閑張り・遊書書画教室展  
2月1日(金)~2月3日(日)  
南国市、棚野由加さんと高新文化教室(一閑張り教室)の生徒さんの展示会です。一閑張りや手作り和雑貨・小物など約500点を展示販売します。

### ◇ほっこり楽しい手作りIRO・いろ三人展

2月7日(木)~2月11日(月)

南の風、手作り愛好家3人による展示会です。木工雑貨や日常使いのできる陶器、服、タペストリー、布小物など、約150点を展示販売します。

### ◇谷脇和隆(手づくり木工)・戸川博之(備前焼)・竹内暮雪(書)三人展

2月13日(水)~2月17日(日)

木工作品と備前焼と書の展示会です。自然の木目を生かした木工作品や、土味と焼成を追求した備前焼、額ものの書など、約220点を展示販売します。



## 紙の博物館ご利用案内



### ▶入場料金

・一般 500円(400円)

・小中高校生 100円(80円)

※紙漉き体験をされる方・10名以上の団体入場者・紙の博物館ホームページから割引券を印刷してご持参いただいた方は( )内の料金が適用されます。その他、65歳以上・障害者手帳1・2級所持者は証明書提示で割引(半額)できる制度もあります。(割引制度の併用はできません。)

### ★お得な年間券★

購入日したその日から1年間、何度でも入館できる年間券1,500円を販売中です!是非ご利用ください。

### ▶実習室(紙漉き体験)

紙漉き体験実習料

420円

所要時間 約1時間

※10名以上の場合要

予約

賞状(1枚)・色紙(2枚)・はがき(8枚)・名刺(21枚)のいずれかを選んで、漉くことができます。また、毎月第1日曜日は、60cm×90cmの大きな和紙を漉く「流し漉き」の体験ができます。簡単ではありませんが、技術員が丁寧に指導しますので、初めての方でもきれいな和紙を漉くことができます。



### ▶販売コーナー

お買い物のみで入場される場合は入場料不要ですので受付にお申し出ください。高知県手すき和紙協同組合の販売所であるこのコーナーでは、絵画用・版画用・書道用・ちぎり絵用などの土佐和紙が1枚からお買い求めいただけます。また、はがき、一筆箋、名刺をはじめトイレットペーパーなどの実用的な紙製品も各種取り揃えています。贈答品や内祝いなどのお遣い物としてもご利用ください。

